

オークホールで添田町青少年グローバル人材育成事業報告会を行います

添田町青少年グローバル人材育成事業は子どもたちの国際感覚を養い、将来の地域づくり・まちづくりに積極的に取り組む人材育成を目的に行っています。海外でのホームステイや様々な体験を通じて得た学びや気づき、それらを現在添田町が抱える諸問題にどう活用するかなどを発表する事業報告会を開催します。どなたでも参加可能です。

ニュージーランドでの貴重な体験を語る子どもたちの声をぜひお聞きください。

▶とき 9月28日(月)19時～20時40分
▷19:00 開会 ▷19:20 個人発表
▷20:00 グループ発表 ▷20:20 まとめ

▶ところ オークホール研修室1

▶定員 50人程度

雄大な自然で感じた成長の一步
心に残るニュージーランドの記録

ニュージーランドで先住民マオリ族の伝統などに触れ、牧場でのホームステイでは英語での積極的なコミュニケーションを行い、多くを感じ、学び、楽しみ、たくましくなって帰国した7人の中学生。参加した生徒に海外研修への志望動機や現地で心がけたこと、自分が感じた変化などを聞きました。写真はニュージーランドに息づく、ラグビーの強豪オールブラックスが試合前に行うことで有名なマオリ族の伝統舞踊「ハカ」のポーズです。

海外の雄大な自然を体感

添田中学校2年 **にしだ みゆ**
西田 美結

事前研修を重ねる中で、ニュージーランドと日本の自然の違いに興味を持つようになりました。衝撃だったのは、観光地のロトルアにある山頂からロトルア湖や街並みを一望できる展望施設スカイラインです。木々に囲まれた英彦山やスロープカーと違い、自然と街の暮らしが一つの景色としてつながって見え、とても明るく感じました。大切なのは自然の量ではなく見せ方だと気づきました。添田でも町を一望できる場所を探し、新しい魅力として発信したいです。



海外で苦手を克服

添田中学校2年 **なかむら ゆうな**
中村 悠愛

自分に自信がなく、人とコミュニケーションを取ることが苦手だった私は、少しでも得意になろうと思い参加しました。いざニュージーランドでのファームステイでホストファミリーに質問され、どう返せば良いかと戸惑いましたが知っている単語を言うと理解してくれ、そこから私は何かを言ってみる挑戦の大切さに気づくことができました。この研修で、自分から人に話しかけることができました。また、これからも様々なことに挑戦を続けていきます。



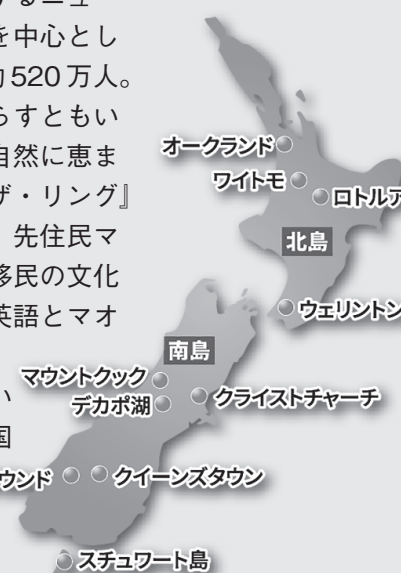
海外で学んだ積極性

添田中学校2年 **ひらつか れいか**
平塚 玲華

自分から積極的に行動できる人になりたくて参加しました。事前研修では、自分から積極的に行動することを意識しました。日本と全く環境が違う海外では、初めは自分から行動することが難しかったですが、相手から積極的に話かけてくれるので、自分からも話やすくなり、ジェスチャーを交えながら質問できるようになりました。研修を通して、前よりも自分から積極的に行動できるようになりました。今後は学校の授業でも、自分から発表していきます。



南半球のオセアニアに位置するニュージーランドは、北島と南島を中心とした美しい島国です。人口は約520万人。人間より多くの羊や牛が暮らすともいわれ、山々や湖など雄大な自然に恵まれ、映画『ロード・オブ・ザ・リング』のロケ地としても有名です。先住民マオリの伝統や文化と英国系移民の文化が共存する多文化の国で、英語とマオリ語などが使われています。季節は日本と逆で、飛べない固有種の鳥「キーウィ」は国鳥として親しまれています。



挑戦することの楽しさ

添田中学校3年 **はまもと たいせい**
濱本 帝惺

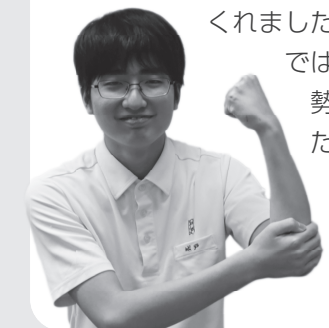
私はこの研修で自分から行動する力をつけたと思います。現地では思っている以上に誰も助けてくれませんでした。自分で行動を起こさないといけない環境におかれたおかげで、たくさんの人に話しかけることができました。現地の人々は親切で面白い人ばかりだったので、また話しかけてみようとも思いました。この研修を通して、挑戦することの楽しさを知りました。今後は何事にも率先して挑戦していきます。



言葉よりも姿勢が大切

添田中学校3年 **きと りゅうのすけ**
城戸 隆之介

英語力を高めたくて参加した私は、ファームステイで英語だけでは思いが伝わらない場面に何度も出会いました。どうすれば分かってもらえるか考えた結果、思い切ってジェスチャーを交え、相手は笑顔で「ナイス!」と返してくれました。伝える力とは言葉の量ではなく、伝えようとする姿勢そのものだと感じました。海外での経験を糧に、これからは学校でも地域でも、自分から一歩踏み出して人と関わっていきます。



生活に息づく文化を体験

添田中学校3年 **もりた りゅうのすけ**
森田 龍乃介

初めは、海外に行くことに対して不安がありましたが、海外の文化に触れたいと思い参加しました。実際にニュージーランドに行ってみると現地では、できるだけ英語を使って生活し、様々な人と話し、文化について聞き、交流してきました。伝統的な舞踊であるハカや、お祈りが生活に取り入れられて驚きました。今回の研修で、挑戦しないことがとてももったいないと感じました。今後は、今まで以上に色々なことに積極的に挑戦したいと思います。



悔しさの裏にある充実感

添田中学校3年 **いもと たいち**
井元 太一

海外で新しいことに挑戦したいと思いこの研修に参加しました。一番印象に残っているのは、オークランド散策のときに、海洋博物館で働いている方に質問したことです。勇気を出して話しかけ、質問したところ答えてくれましたが、相手の英語がうまく聞き取れず、悔しい思いをしました。けれど悔しい思いと同時に、話しかけるといふ挑戦ができたことに充実感を得られました。これからも挑戦を続け、英語の勉強も続けていきたいと思っています。

